

# 社会ニーズを経済的価値に換える経営システム工学

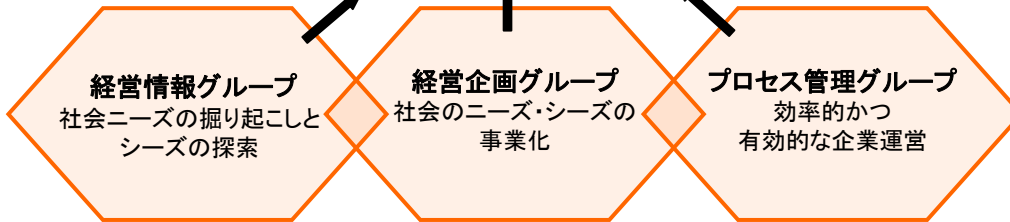
## 本学科が目指す教育

企業・行政マネジメントの諸問題について、実践的なシステム・アプローチの方法を習得し論理的な思考ができる人材の育成

地域の特性に基づいた経営戦略が立てられる人材の育成



## システム科学技術学部 経営システム工学科



第5セメスター(3年次後期)より各グループの研究室に配属し、各種セミナー、卒業研究、専門セミナー(大学院)、修士論文(大学院)を通して、より専門的に学びます。

大学院(博士後期課程)  
大学院(博士前期課程)  
[経営システム工学専攻・主な科目]

経営情報システム特論  
起業と法律特論  
社会経済学特論  
システムマネジメント論

会計システム論  
経営意思決定論  
応用確率統計特論  
経営数理解析特論

生産管理特論  
環境リスク管理技術特論  
製品技術システム論

各研究室にてセミナー・卒業研究

経営情報システム論  
経営法務  
製品開発戦略論  
経営経済学  
情報ネットワーク論  
経営情報システム演習  
社会経済学演習

経営計画 OR  
マーケティング  
財務管理 経営組織論  
数理統計  
最適化モデル  
経営管理学演習

生産マネジメント  
インダストリアルエンジニアリング  
環境工学  
人間工学  
材料技術 製品管理  
経営工学実験

学部基礎[主な科目]

情報処理 システム科学 線形代数学  
解析学 工業数学 確率・統計学  
物理学 物理学実験 化学  
生物学 科学技術史  
環境科学 他学科概論

外国語(英語)  
教養教育科目  
保健体育  
コンピュータリテラシー

### 修了要件(博士前期課程・経営システム工学専攻)

修了単位は、30単位以上とする。共通基礎・学際科目は、選択科目8単位以上を修得。なお、フィールドワーク(実践科目)については、最大4単位まで単位を修得することができる。専門科目は、必修科目10単位を含む22単位以上を修得。

### 修了要件(博士後期課程・総合システム科学専攻)

修了単位は、16単位以上とする。共通基礎科目は、選択科目4単位以上を修得。専門科目は、必修科目8単位を含む12単位以上を修得。

### 卒業要件

- 卒業単位は124単位以上とする。
- 教養教育科目は、本学開講科目6単位の他に、本学開講科目、放送大学開講科目(外国語科目は2単位まで)又は単位互換協定に基づく他大学等の開講科目から4単位以上の合計10単位以上を修得。
  - 外国語科目は、英語を必修6単位の他に選択(1)、(2)及び(3)それぞれ2単位以上の合計12単位以上を修得。英文講読Ⅳは選択(1)、(2)及び(3)のいずれか一つにすることができる。
  - 保健体育科目は、2単位以上を修得。情報科学科目は、必修4単位を修得。
  - システム科学技術基礎科目のうち、ベンチャービジネス論・解析学Ⅱ・工業数学・確率・統計学・基礎物理学・物理学Ⅱ・化学2科目・生物学・地球科学から8単位以上を修得。各学科概論(自学科分を除く)から2単位以上を修得。
  - システム科学技術基礎科目からは、必修20単位を含む30単位以上(自由科目を除く)を修得。
  - 専門科目は、必修32単位を含む66単位以上(自由科目を除く)を修得。インターンシップA及びBは2年次の履修も可能。